

「知事抹殺」の真実 (2016)

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 日本

時間 80分

初公開日 2017/04/22

【キャッチコピー】

収賄額0円、
不可解な汚職事件を
追って見えてきたのは――

【解説】

原発立地県・福島で1988年から5期18年にわたり県政を率いてきた佐藤栄佐久知事。しかし原発の安全神話に対する疑問や東電の隠蔽体質への不信が募り、政府の原子力エネルギー政策に真っ向から異議を唱えるようになり、いつしか“闘う知事”と呼ばれるように。そんな2006年9月、突如、身に覚えのない収賄事件に巻き込まれ、辞任を余儀なくされるとともに、その後逮捕起訴されることに。しかし裁判では収賄額は0円と認定され、検察の主張の前提が完全に崩れているにもかかわらず、判決だけは有罪というあまりにも不可解なものとなった。本作は、存在すらしなかった収賄事件でひとりの知事が抹殺されるまでの驚きの過程を明らかにしていくドキュメンタリー。

【クレジット】

監督 安孫子亘
撮影 安孫子亘
音楽 野崎洋一
ナレーション 高橋春樹